

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	三菱電機株式会社					
代表者名	氏名	漆間 啓	役職名	代表執行役 執行役社長		
主たる事務所の所在地	東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	29 電気機械器具製造業				
主たる事業の概要	＜ 中津川製作所 飯田工場 ＞ 換気扇及び小型モータ製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,019	1,958	1,954	2,030	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,706	3,595	3,584	3,725	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	3		3	3	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	6				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2021	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	受付窓口（飯田総務課）による。 担当部署：飯田総務課 閲覧可能時間：平日 8：30～17：00 連絡先：0265-23-5515
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境基本理念に基づく事業活動の展開にあたり、行動指針を「コミットメント (Changes for the Better)」と定め、国際規格 (ISO14001) に基づく環境マネジメントシステムの維持向上に努めます。また、気候変動、資源枯渇、生物多様性の損失をはじめとしたさまざまな環境問題の解決に向けて、ひとりひとりが変革へ挑戦し続けていく強い意志と情熱を共有します。環境宣言「大気、大地、水を守り、心と技術で未来へつなぐ」の下、豊かな暮らしづくりと地球環境の改善を進めます。

・・・ 中略 ・・・

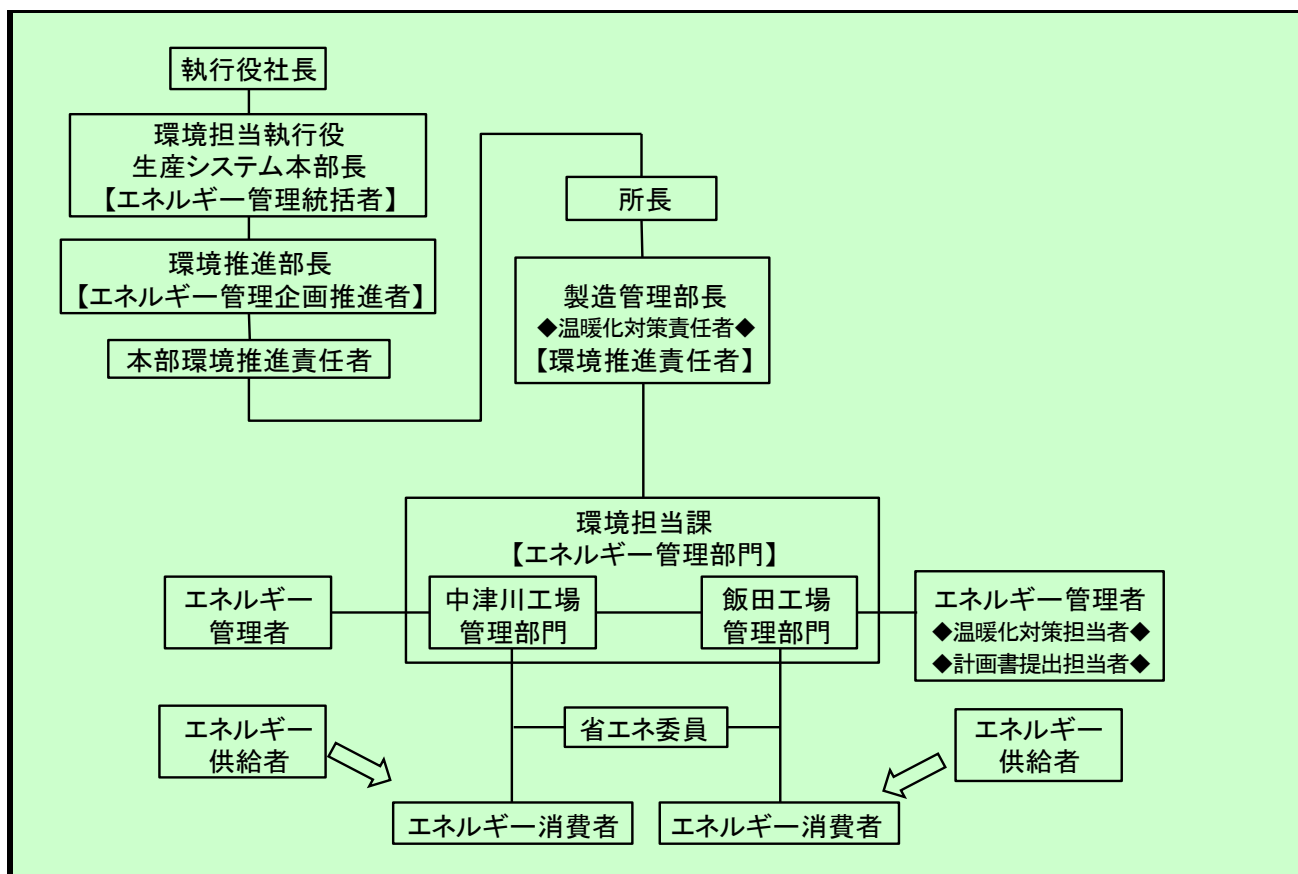
3. 事業活動での温室効果ガスの排出抑制や資源循環の推進等によって地球環境に与える負荷をできる限り小さくし、かつ生物多様性の保全に努めます。

(1) 効率的な生産方式の追求による省エネルギーとエネルギーゼロ化

(2) 脱炭素社会実現に向けた温室効果ガスの削減及び管理強化

・・・ 後略 ・・・

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ◆ 所長、全部長への生産時CO2削減・電気使用状況報告 (毎月)
- ◆ 所長、環責者へのマネジメントレビュー (5月 10月 3月)
- ◆ 環境活動報告 (毎月)
- ◆ 省エネ委員会 (6回/年)
- ◆ 省エネ月間の推進 (8月 2月)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,706	t-CO ₂	生産台数	1,011.00	単位	万台
2019年度	調整後排出量	3,706	t-CO ₂	基準原単位	3.67	t-CO ₂ /	万台
目標年度	目標排出量	3,595	t-CO ₂	目標原単位	3.56	t-CO ₂ /	万台
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	設備更新時に高効率機器の設備導入を促進し、年平均1%の削減を達成する。						
第一年度	排出量	3,584	t-CO ₂	生産台数	989.40	単位	万台
	削減率	3.29	%	原単位	3.62	t-CO ₂ /	万台
2020年度	調整後排出量	3,584	t-CO ₂	原単位削減率	1.36	%	
	削減率	3.29	%				
排出量等の増減理由	高効率機器へ設備更新したため排出量、原単位が減少した。 生産台数が減少したため目標の年1%を超えて排出量が減少した。						
第二年度	排出量	3,725	t-CO ₂	生産台数	1,057.54	単位	万台
	削減率	-0.52	%	原単位	3.52	t-CO ₂ /	万台
2021年度	調整後排出量	3,725	t-CO ₂	原単位削減率	4.08	%	
	削減率	-0.52	%				
排出量等の増減理由	生産台数が増加したため排出量が増加した。 ただし、省エネ活動は継続しているため原単位は減少した。						
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産台数		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	6	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380752	LEDの導入	2020	3	2020～ 2021	25.5
2	エネ起	370799	成形機更新	2020	98	2020	98
3	エネ起	370799	タ ^ク イストマシン更新	2020	80	2020	80
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	kW	1087	50	1087	1087	

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,678	1	3,554	1	3,695		
1,500k1未満	2	28	2	30	2	30		
合計	3	3,706	3	3,584	3	3,725		

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	3	3	3	
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張時は公共機関を活用しCO2排出を抑制。 自社の事業所間の移動に定期バスを運行し、効率の良い移動を実施。
自転車の利用促進	
来客者の交通対策	公共機関活用の促進。 駐車場でのアイドリングストップの依頼。
物流の合理化	

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	JACO ISO14001	1996
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		2020
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

- ・第2期計画年度にてPV事業撤退のため大幅なCO₂排出量の削減があった(15千t-CO₂以上、H29-H31分)。
- ・2022年4月より購入している電気を全量CO₂フリーに変更した。